

2/1～
2/16

更新工事のため 燃やせるごみの 焼却施設が停止します



より一層ごみの減量に ご協力をお願いします



現在、函館市内唯一のごみ焼却施設「日乃出清掃工場」は、改修工事中です。

当面の間、3炉ある焼却炉のうち1炉のみでごみを処理しなければなりません。

さらに、令和8年2月1日～2月16日の16日間、すべての焼却炉を停止するため、
停止期間中は燃やせるごみの焼却処理を行うことができません。

燃やせるごみのさらなる減量には、皆さま一人ひとりのご理解、ご協力が必要不可欠です。
事業者の皆さまには、次のことにご協力いただきますようお願いいたします。

皆さまにご協力いただきたいこと

排出時期の調整

- 燃やせるごみのうち『腐敗しないごみ』や『保管できるごみ』は、
できるかぎり2月を避けて排出する。
- 2月は紙類等の多量廃棄を避ける。

古紙のリサイクル

- 機密文書以外の紙類は、できる限り資源として資源回収業者など
へ引き渡す。▶詳しくは裏面をご覧ください。

生ごみの減量

- 水分をしっかり切ってから排出する。

焼却工事スケジュール



お問い合わせ先

函館市環境部環境推進課 電話：85-8238
(8時45分～17時30分 土日、祝日休み)

古紙のリサイクル

経費
削減

函館市内の事業所から出る古紙は、
回収業者が無料で回収します！

※ 1回あたりの古紙の量が少ない場合や、事業所の所在地、回収業者の収集ルートによっては有料となる場合があります。

※ 機密文書は有料になります。

※ 回収品目や梱包方法は回収業者により異なります。

詳しくは、回収業者にご相談ください。

古紙の排出方法

分 別

● OA用紙、ダンボール、雑誌、新聞、雑がみ、シュレッダー屑に分別する。

例 「OA用紙」：コピー用紙などのオフィス古紙

「新聞」：新聞、新聞の折り込みチラシ

「雑誌」：雑誌（背のり）、カタログ、パンフレット

「雑がみ」：ティッシュ・菓子などの紙箱、紙袋、包装紙、名刺、封筒、メモ紙



雑がみ判別早見表

梱 包

● 散乱しないようひもで十字にしばる、または分別してダンボール等に入れる。

● シュレッダー屑は透明な袋に入れる。

※注意事項※ ビニール、金属、防水加工紙、粘着紙などは混ざらないようにしてください。

古紙は大切な資源です！

古紙のリサイクルにご協力をお願いします

お問い合わせ先

● 古紙の回収事業者に関するこ

函館再生資源事業協同組合 電話：56-0100（10時～15時 土日、祝日休み）

● ごみの減量に関するこ

函館市環境部環境推進課 電話：85-8238（8時45分～17時30分 土日、祝日休み）

回収業者一覧はこちら

